

**地域イノベーション戦略推進地域**  
**「やまぐちものづくり」環境・医療イノベーション創出地域**  
**(研究機能・産業集積高度化地域) 終了評価結果**

**(1) 地域イノベーション戦略の概要**

○イノベーション推進協議会：やまぐちイノベーション推進協議会

○総合調整機関：地方独立行政法人山口県産業技術センター

○協議会構成機関：

【産】：山口県経営者協会、山口経済同友会、山口県商工会議所連合会、  
山口県商工会連合会、山口県中小企業団体中央会

【学】：公立大学法人山口県立大学、国立大学法人山口大学、  
公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学

【官】：山口県、公益財団法人やまぐち産業振興財団、地方独立行政法人山口県  
産業技術センター

【金】：株式会社山口銀行、株式会社西京銀行、株式会社日本政策投資銀行中国支店

○地域イノベーション戦略のテーマ：

瀬戸内コンビナートで育まれた「せとうち・ものづくり技術基盤」を活かした  
次世代産業の育成・集積

○地域イノベーション戦略の概要：

石油・石炭化学コンビナートを中心に育んできた山口県特有の「せとうち・ものづくり技術基盤（ケミストリー、部材・素材、中小ものづくり技術）」を、これらと親和性のある「環境・エネルギー」及び「医療関連」分野に活用し、新たな成長産業の育成・集積を図る。産学公金が一体となって、域外からの情報・人材・投資等を呼び込み、共同研究開発、内発展開、企業誘致等を誘発することにより、持続的なイノベーションを創出する。

**(2) 総評（総合評価：A）**

山口地域は、「環境・エネルギー分野」および「医療関連分野」の2つの分野において研究開発テーマを設定し、産学官金で融合したプロジェクトを構築し推し進めている。各プロジェクトとも民間からの資金を一定程度獲得しており、競争的資金の獲得も順調に伸びている。これらの資金をうまく活用することで、今後の自立的な発展を見込むことが出来る。国内における成果の展開先の検討や事業化が進んでいる一方、海外への取り組みが弱い。今後、真に自立した展開を進めるには国際的な展開が必須であり、知財に関する国際的な戦略を踏まえた活動が望まれる。